

1. 病棟の具体的な目標と評価

【診療科ブース】

1)安全で質の高い看護を提供する

PNSを導入し、どこに配置された看護師でも各診療科の検査や処置の介助ができるように、外来看護手順を見直した。わかりやすいように写真や図、手順に沿っての根拠も追加し専門性を深めた。

2)病院経営に参画する

本年度の診療報酬改定において、排尿自立指導料が外来でも加算できるようになった。5月から開始し、3月までに237件(算定金額:474,000円)算定できた。

3)患者の視点に立った医療安全を推進する

転倒のインシデントが前期で11件発生した。検査等への移動中の転倒や杖使用の患者などの傾向がみられ、体調不良やふらつきのある患者に対して、車椅子移動やエレベーターを勧めるなど対策を講じて、後期は1件のみと減少した。

4)専門職としての能力開発に努める

リーダー研修に計画的に参加し、個々のスキルアップと共に実践において人材育成や業務改善などでリーダーシップを発揮できるようになった。院内看護研究発表会で1題発表できた。

5)看護の先輩として学生指導に携わる

感染状況に応じて、教員とコミュニケーションを取りながら実習環境を整えた。

6)活気のある職場、元気の出る職場づくりを推進する

働き方改革として、更衣時間を含めた始業・終業時間を徹底できるよう、外来クラークの勤務時間の組み合わせなど変更しながら調整した。PNS導入では、スタッフのほとんどがPNSに関する知識がない状態であったが、PNS委員を中心に研修受講・伝達講習を開催しPNSのマインドを伝え、リシャッフルや補完方法も具体的に考え導入することができた。各ブースでの検査や処置などの一覧表を作成し、業務を明確にした。PNS研究会で、外来におけるPNS導入の取り組みについて活動報告した。

【処置センター・化学療法センター・内視鏡センター】

1)継続看護を推進し、患者が安心して外来受診できる

化学療法センター便りを毎月発行して、ベッド利用状況、外来への移行に関する情報提供を行っている。新規患者に対するオリエンテーション実施率は4月から12月で96.6%であった。採血室の待ち時間対策として、繁忙な曜日や時間帯に合わせた傾斜配置で業務を補完し待ち時間が減少した。

2)多職種と連携し病院経営に参画できる

化学療法センターで、連携充実加算を薬剤師と協働し取得した。からだところの問診票を使用し多職種で介入できている。

3)感覚・知覚・運動機能の変調を想定し、医療安全行動が行える

4月から1月までのインシデントが51件発生した。個別の振り返りを毎回行い、リーダー会等を通じて、事例を共有できた。

4)各センターの特性を理解し、専門職的知識を習得できる

夜間や休日に内視鏡検査の介助をする看護師に向けて勉強会を5回開催し、正しい知識を持って安全に検査介助ができるよう指導した。日本癌治療学会で1題発表できた。

表 1 外来患者数

	延べ患者数(人)	1日平均患者数(人)	1日平均点数	初診率(%)
平成30年度	186,510	764.4	2910.6	12.5
令和元年度	184,140	754.7	3202.0	12.7
令和2年度	168,279	692.5	3635.3	11.0

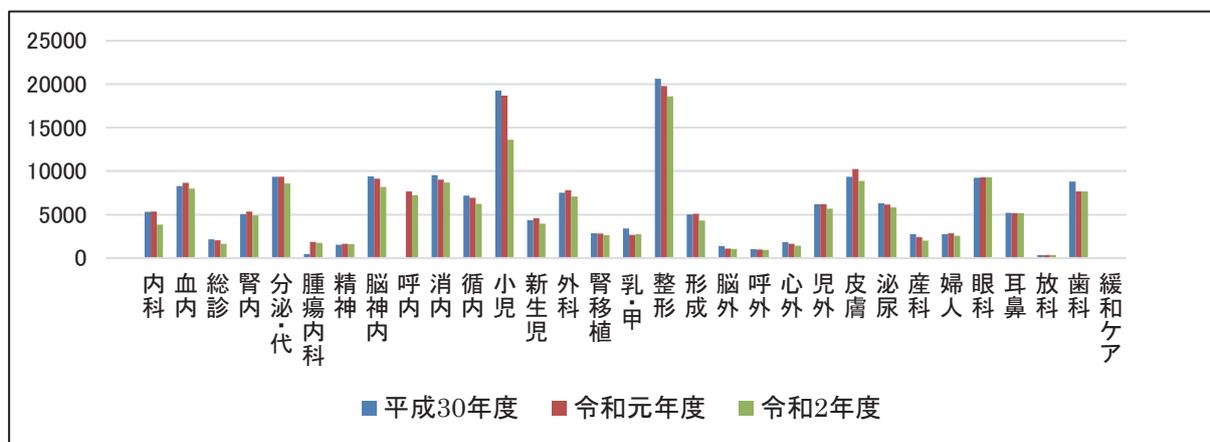


図 1. 診療科別受診件数

2. 看護統計

表 2 内視鏡件数等

	上部内視鏡	下部内視鏡	気管支鏡	ERCP	EIS	カプセル内視鏡	ダブルバルーン
平成30年度	2,813	1,372	362	251	2	33	16
令和元年度	2,755	1,453	354	226	1	30	12
令和2年度	2,615	1,358	376	255	4	35	17

表 3 外来手術件数

整形外科	形成外科	眼科	外科 血管外科	泌尿器科	皮膚科	耳鼻科	小児外科
95	100	134	66	2	73	1	1

表 4 診療科別外来化学療法件数

	血内	呼内	消内	乳・甲	泌尿	腫瘍内科	耳鼻	婦人	消外科	腎内科	整形	皮膚	脳外科	小児科	脳神経内科	循環器
平成30年度	2,053	526	781	126	179	43	97	3	2	0	0	15	0	2	2	0
令和元年度	1,907	749	627	197	182	182	39	14	0	1	1	5	8	1	2	1
令和2年度	2,019	719	842	253	85	116	36	7	0	0	0	0	22	2	7	0

表 5 新型コロナウイルス感染症関連

		11月	12月	1月	2月	3月
入院時スクリーニング件数	12/14 開始		110	238	253	331
発熱テント外来来院患者数	12/22 開始～3/8 終了		24	93	65	9
外来緊急PCR・LAMP数		3	52	9	2	7

3. 研究業績

- 1) 初回外来化学療法へ移行する患者の家族の思いを明らかにする

東 仁美

第 58 回日本癌治療学会学術集会

2020 年 10 月 22 日

- 2) 外来におけるPNS導入の取り組み

岡本 三重子

第 8 回PNS研究会

2021 年 3 月 18 日